

戦時期の食糧・物資統制の実態を示す貴重資料！ 不二出版

●資料提供—一般社団法人家の光協会
 ●定価—30,800円(本体28,000円+税10%)
 ●体裁—B5判・上製・総464頁
 ISBN978-4-8350-6886-2



隣組組長の元へ、配給品を受け取りに行く人びと
 (『写真週報』第129号、1940年8月より)

太平洋戦争下において食糧・物資統制を担った、農業団体に関する幻の資料を復刻！
 国家による統制に、現場ではどのように対応したのか。
 戦時体制下の配給統制の実態が浮かび上がる！

戦時農業団体・配給統制資料

十五年戦争極秘資料集補巻58

編・解説 齋藤邦明 東洋大学准教授

●十五年戦争極秘資料集 補巻①～58

① 毒ガス戦教育関係資料 内藤裕史 編・解説	定価 19,800円	② 戦場心理の研究 全4冊 岡田靖雄 解説	揃定価 35,200円
② 毒ガス戦関係資料Ⅱ 吉見義明・松野誠也 編・解説	定価 19,800円	③ 満洲事变日誌記録 全3冊 芳井研一 解説	揃定価 39,600円
③ 思想彙報Ⅱ 荻野富士夫 編・解説	定価 16,500円	④ 「合作社事件」関係資料 全2冊 「合作社事件」研究会編・解説	揃定価 44,000円
④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書〔昭和18年〕 金子 俊 編・解説	定価 16,500円	⑤ 情報 全9冊・別冊1 三好 章 解説	揃定価 149,600円
⑤ 第一次上海事変における第九師団軍医部「陣中日誌」 野田勝久 編・解説	定価 19,800円	⑥ 南満州鉄道株式会社 帝国議会説明資料・別冊 芳井研一 解説	定価 13,200円
⑥ 廬溝橋事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書 北 博昭 編・解説	定価 9,900円	⑦ 陸軍経理学校五十年史 全3冊 中野 良 解説	揃定価 39,600円
⑦ 韓国併合始末 関係資料 海野福寿 編・解説	定価 10,450円	⑧ 『研究蒐録 地図』全3冊 小林茂・渡辺理絵 解説	揃定価 59,400円
⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ 北 博昭 編・解説	定価 9,900円	⑨ 東京時事資料月報 芳井研一 解説	定価 13,200円
⑨ 南方地域現地自活教本 野田勝久 編・解説	定価 9,350円	⑩ 特調班月報・通讯 全4冊 三好 章 解説	揃定価 70,400円
⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐綴 北 博昭 編・解説	定価 9,900円	⑪ 大阪府特高警察関係資料—昭和二〇年 塚崎昌之 解説	定価 22,000円
⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料 倉橋正直 編・解説	定価 9,350円	⑫ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況 北 博昭 編・解説	定価 20,900円
⑫ 東亞諸民族の死亡に関する衛生統計的調査 金子 俊 編・解説	定価 13,200円	⑬ 内外地憲兵隊にみる検閲錬成 北 博昭 編・解説	定価 22,000円
⑬ 関東軍参謀部作成 総動員関係調査資料 永島勝介・安富 歩 編・解説	定価 9,350円	⑭ 戦時下政治行政活動史料 1941-1945 全3冊 古川隆久 編・解説	揃定価 62,700円
⑭ 軍律法廷審判例集 北 博昭 編・解説	定価 9,350円	⑮ 海軍軍法会議判例類集 北 博昭 編・解説	定価 20,900円
⑮ 南方方面海軍資料 野田勝久 編・解説	定価 10,450円	⑯ 陸軍軍法会議判例類集 全2冊 北 博昭 編・解説	揃定価 41,800円
⑯ 陸軍に於ける花柳病 早川紀代 編・解説	定価 10,450円	⑰ 総力戦研究所関係資料集 全9冊・別冊1 粟屋憲太郎・中村 陵 編・解説	揃定価 168,300円
⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ 内藤裕史 編・解説	定価 9,350円	⑱ 台湾総督府第六十回帝国議会説明資料 全5冊 河原 功 解説	揃定価 104,500円
⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告 北 博昭 編・解説	定価 9,900円	⑲ 迫撃第五大隊毒ガス戦関係資料 松野 誠也 編・解説	定価 22,000円
⑲ 日本占領下上海における日中要人インタビューの記録 高綱博文 編・解説	定価 10,450円	⑳ 台湾議会設置関係書類 若林 正文 解説	定価 27,500円
⑲ 満洲国軍ノ現況 松野誠也 編・解説	定価 19,800円	㉑ 海軍兵学校第三七期クラス会誌『海軍生活の思い出』全1冊 沖田 恭祐 解説	定価 20,900円
㉑ ベンゾイリン不正輸入事件関係資料 倉橋正直 編・解説	定価 9,350円	㉒ 東京大学薬学図書館薬史学文庫所蔵「北支関係・満洲関係」綴 全3冊 折原 裕 解説	定価 59,400円
㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過一覧 茶園義男 編・解説	定価 10,780円	㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 第9冊・補遺 全1冊・別冊1 常石敬一 解説	揃定価 22,000円
㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全8冊・別冊1 常石敬一 解説	揃定価 177,100円	㉔ 日本人捕虜関係資料 内海愛子・宇田川幸大 編・解説	定価 22,000円
㉔ 山東出兵時における「第三師団特種研究記事」 福島幸宏 編・解説	定価 30,800円	㉕ 陸軍登戸研究所関係資料 松野誠也 編・解説	定価 30,800円
㉕ 宣撫月報 全8冊・別冊1 山本武利 解説	揃定価 159,500円	㉖ 尖閣群島測候所建設調査報告 三木 健 編・解説	定価 16,500円
㉖ 五・一五事件期憲兵司令部関係文書 北 博昭 編・解説	定価 13,200円	㉗ 満洲武装移民関係資料 全3冊 森 武磨 編・解説	揃定価 83,600円
㉗ 関東軍化学部・毒ガス戦教育演習関係資料 松村高夫・松野誠也 編・解説	定価 22,000円	㉘ 戦時農業団体・配給統制資料 齋藤邦明 編・解説	揃定価 30,800円
㉘ 資料集成 戦争と障害者(第I期) 全7冊 清水 寛 編	揃定価 154,000円		
㉙ 陸軍省『調査彙報』全5冊・別冊1 松野誠也 編・解説	揃定価 83,600円		
㉚ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊・別冊1 小林 茂 解説	揃定価 124,300円		
㉛ 大同保育隊報告 藤野 豊 編・解説	定価 16,500円		

以後新資料発見次第、逐次刊行予定

一覧の表示価格は税10%込

不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10
 TEL 03-5981-6704
 FAX 03-5981-6705
 振替 00160-2-94084

◎刊行にあたって

齋藤 邦明

本資料集は、家の光協会所蔵の簿冊、『戦時配給機構に関する諸資料』および『戦時体制下の諸施策』を復刻するものである。本書刊行の意義を簡潔に述べれば、産業組合中央会を中心とした農業団体が、戦時動員体制および戦時の食糧・物資統制にどのように関わったのかを示す資料を提供することにある。はじめて公刊される資料が数多く含まれており、戦時の農業団体をはじめとする諸組織の対応や、食糧統制、物資統制の構想及び実施方法など、これまで十分に明らかになっていない戦時統制政策の実態が明らかになるだろう。戦時期における統制の深化と混乱の様子は、政策および制度の変遷や、物資統制の実態面、各地の事例研究が行われることによって、相当程度明らかにされてきた。ただし、「産業組合中央会」に焦点をあてると、いまだ不明な点が多い。産業組合中央会そのものの歴史を記録した『産業組合中央会史』（全国農業協同組合中央会、一九八八年）では、明治期から第二次世界大戦期までの組織の変遷や産業組合拡充運動などの取り組みが述べられているが、ここに収録した資料にある「皇国農村確立促進」方策や、配給統制に関する具体的な記述はほとんどみられない。

所収資料は施策内容に限定されるものではなく、各地からの実態報告を多く含んでいる。現場において食糧増産・管理を担った者からの批判もみられ、戦時統制の矛盾が浮かび上がってくる。

また、収録資料のいくつかは、戦時中には検討段階や構想に終わったが、戦後になってから実施されたと考えられるものも存在する。本書によって、不明であった戦時末期の統制施策や構想が明らかになることで、戦時から戦後への段階的な変化を、より克明に描くことが出来るだろう。

本書が多くくの日本近現代史研究者に利用されることで、戦時・戦後日本社会の新たな歴史が解明されることを期待したい。

（さいとうくにあき・東洋大学経済学部准教授）

収録内容一覧

- 〔戦時配給機構に関する諸資料〕
- 資料1 新米穀蒐荷配給に関する事例・米穀及木炭の購買組合取扱事例
 - 資料2 産業組合中央会指導第一課●一九四一年一月
 - 資料3 米穀及木炭ノ購買組合取扱事例●産業組合中央会指導部指導第一課●一九四一年三月
 - 資料4 一九四一年五月
 - 資料5 国民貯蓄組合法ノ実施ニ関シ組合金融上採ルべき方策案●（組合金融協会）●（一九四一年）
 - 資料6 配給機構関係資料●全購販連資材統制課●一九四一年七月
 - 資料7 配給機構整備ニ関スル資料●産業組合中央会●一九四一年一月
 - 資料8 生活必需品配給機構改正要綱案
 - 資料9 衣料品配給対策ニ関スル件●全国購買販連資材統制課●一九四二年二月五日
 - 資料10 越智大兵衛●一九四二年二月五日
 - 資料11 整備せられたる農村配給機構事例（一）●戦時対策部配給対策課●一九四二年六月
- 〔戦時体制下の諸施策要綱集〕
- 資料10 皇国食糧充足計画要綱●（一九四二年）
 - 資料11 標準農村設定要綱・自作農創設維持事業整備拡充要綱●産業組合中央会●（一九四三年）
 - 資料12 共同作業促進運動計画要綱（未定稿）●（一九四一年）
 - 資料13 畜産施設決戦態勢基本要綱●中央農業協力会決定●（一九四二年）
 - 資料14 一月九日
 - 資料15 戦時組合金融指導要綱●（一九四二年）
 - 資料16 産業組合災害復興対策●（一九四三年）
 - 資料17 農村工業立地条件調査要綱
 - 資料18 貯蓄増強奨励要綱●一九四三年四月
 - 不振組合更生指導要綱

●「皇国食糧充足計画要綱」とは何か？

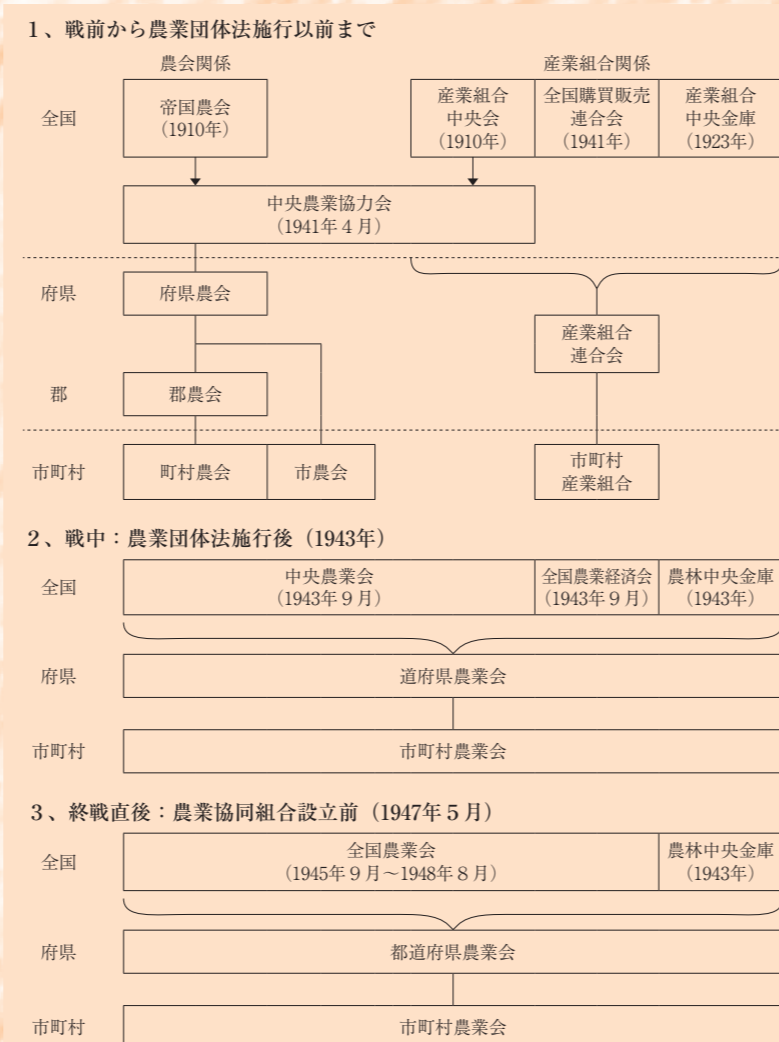
第一表 農業倉庫収容力

倉庫名	種類	収容力	備註
...

けしがき
 皇国食糧充足計画要綱の施行に際しては、各地の実情を踏まえ、必要に応じて柔軟な対応が求められる。特に、戦時体制下の配給統制政策の歴史的な解明に迫る！

産業組合中央会「管理米及政府米の保管蒐荷配給に関する資料」
 1941年5月（資料3）
 各地域の農業倉庫の実態を調査・報告した資料。農業倉庫の整備・充実のあり方をめぐって、不満が出てきていることが確認できる。

戦前・戦中・終戦直後の農業団体の変遷
 戦前から戦後にかけて、団体統制下で再編成された農業団体を整理、一望する。
 （齋藤邦明作成）



出典：「農業団体系統組織概略」『農業会史』農林省農政局、1951年より作成。

皇国食糧充足計画要綱

- 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化
 - 信ヲ國民ニ置ク政治態度ノ行政態度へノ浸透具體化

三、町村ノ天分調査ト之ニ基ク生産供出力ノ最高發揚

- 町村運営ノ完壁ヲ期シ其ノ總力ヲ發揮スル爲ニハ皇國開闢ノ大道顯現ノ本義ニ基キ町村ニ於ケル地勢、地目、地積、地質、水利、氣候、勞力、畜力、其他其ノ地域ノ天分ヲ調査シ、之ニ基キ自町村經營ノ計畫ヲ樹立シ、國家施策ニ對スル自發的協力ヲナスベキモノトス。
- 町村經營ノ必要上斯カル町村民ノ自覺ニ基キ天分調査行ハルル時ハ往々從來ノ統計調査ニ見タルガ如キ或ハ統計ノ爲ノ統計ニ置シ、或ハ町村民ノ關心ヲ離レタル杜撰ナル調査トナリ、或ハ供出等責任負擔ノ場合ニハ計數ヲ過少ニ報告シ、肥料其他ノ配給等受益ノ場合ニハ之ヲ過大ニ報告スル等不誠ニ報告シ、生利ノ生利ノ地ナク、唯ニ決戦下郷土總力發揮上不可缺ノ資料ヲ得ルノミナラズ、國策ノ樹立實施モ直チニ之ニ基キテ爲スコトヲ得。



玄米が積み上げられる倉庫の様子『写真週報』1941年3月より。

産業組合中央会「皇国食糧充足計画要綱」1943年ごろ（資料10）
 「天分調査」「町村一家体制ノ確立」などが唱えられ、報徳運動と連動するかたちで構想された計画だが、結局は日の目をみずに埋もれた施策だったと考えられる。後者については、戦時スローガンのひとつとして全国の町村に膾炙した。